



友の会ネットワーク

本来、(財)世界青少年交流協会の受け入れ事業の一つだったメルボルン団受け入れが、担当する岐阜世界青年友の会が中心となり交流協会無しでの実現に成功しました。

メルボルン団帰国前日のサヨナラパーティーにさきがけ、岐阜県世界青年友の会の臼井事務局長の呼掛けによる「友の会ネットワーク会議」(比較的東京に近い各友の会に呼びかけた懇談会)が4月16日の16時から芝パークホテルで開かれました。テーマは「協会が消滅してこれまでどおりの受け入れ事業が出来なくなるが、友の会の中に各地の友の会を結ぶセンター機能をもつ事務局を作り受け入れ事業を引き継いでいくことができないだろうか、模索したい。」ということでした。

東京からは榊山卓司会長、吉田達幹事長、水本果幹事の3名が参加しました。

その他の主な参加者は下記のとおりです。岐阜県世界青年友の会・臼井千里事務局長、長野県世界青年友の会・三原静子事務局長、市原南ライオンズクラブ・加島正男さん、岡山県・戸室敦夫県会議員、群馬県世界青年友の会・隅谷義正理事長、元交流協会職員の大元さん、来日中のメルボルン団の団長等。

各地の友の会の東京友の会に対する期待は大きなものがありました。

榊山会長からは東京友の会はできる限り期待に応えたい、という発言がありました。

『すべての地域の友の会組織に呼びかけて意見交換、情報交換の場所を作る、協会関係者の裁判が終わる5月18日以降に、裁判の結果を踏まえながら全国の友の会の代表が集まる機会を作る。それ以前に準備の必要な来日団については臼井さんに一任する、各地の友の会に呼びかける主導は臼井さんをお願いする』ことになりました。

受け入れ事業を想定した事務局作りは、国内の連絡機能だけでなく各国の機関との連絡、交渉ができなくてはならないし、契約主体になることもあり得るため現行の任意団体の体制では困難が勝るかもしれません。

とはいえ、それよりも受け入れ事業を続けたいという強い気持ちを持った地方の友の会がたくさんあり、多少の困難は乗り越えようという勢いが見られました。東京友の会としては、皆さんと相談しつつ、他の友の会同様、前向きに取り組みたいと思います。

平成17年度定期総会のお知らせ

平成17年4月28日(木)17時、都庁「議会レストラン」に於いて定期総会が開催(参加者16名、委任状22通 会員数60、うち平成16年度会費納入者37名)されました。

選出された役員及び承認された平成16年度事業報告、決算報告、平成17年度事業計画、同予算は以下のとおりです。

会長：榊山卓司・副会長：藤倉大樹・幹事：吉田達(幹事長兼事務局長)久保恵子・高橋啓子・竹田真理子・野間貴子・八田秀夫・八田保子・浜野祥子・原川京子(会計)・布施晃・水本果・和田悦子 監査：小林紅子

平成16年度東京都世界青年友の会事業報告

会員数：37名(本年度会費納入者数)

総会：4月23日(金)都庁議会レストランにて平成16年度定期総会が開かれました。主な議決事項は下記の通りです。

基金について：「基金の運営と管理は総会で決める。」

法人設立申請：「東京友の会は特定非営利活動法人になる」

ホワイトアスパラガスの会：5月23日午後2時 アートスペースGENT

ホームページ：交流協会のホームページを担当していた専門業者の佐久さんを変え、ホームページの開設の準備にとりかかりましたが協会問題の発生で、それ以降凍結しています。

ドイツ生徒の民泊：東京ドイツ文化センター(GOETHE-INSTITUT TOKYO)から依頼のあったケルンのギムナジウムの生徒の民泊を引き受けました。3名を原川京子さんほか三家庭にお願いしました。

『月島のもんじゃを食べる会』：8月7日(土)18時 もんじゃ風月

KOPRAのNPO法人設立支援：ドイツ人学生の日本国内における企業のインターンシップを促進する団体、KOPRAのNPO法人設立について支援をしました。しかし実情が法人化に合わず、その後進展はありません

着物DE NIGHT(谷中で着物を着る会)(株)玄の企画にKOPRAのドイツ人学生3名他が参加しました。

秋田世界青年友の会10周年記念パーティー：吉田達参加

有志忘年会 12月30日(木)5時新宿 新華月

幹事会：平成16年5月23日 谷中 GENT / 7月17日 水本果さん自宅 / 9月4日 入谷 ポット / 9月25日 水本果さん自宅 / 10月30日 入谷 ポット / 平成17年2月26日 入谷 ポット / 3月26日 水本果さん自宅

平成16年度東京都世界青年友の会事業会計貸借対照表

科目	金額
資産の部	
流動資産	
現金・預金	8,331,399
(前年度からの繰越・189,328+銀行預金・8,142,071)	
商品在庫	27,132
(35周年TシャツM×40)	
	8,358,531
固定資産	0
資産合計	8,358,531
負債の部	
負債合計	0
正味財産の部	
前期繰越正味財産	8,351,475
(銀行預金 8,147,071+15年度よりの繰越 182,272+商品在庫 27,132)	
当期正味財産増加額	7,056
正味財産合計	8,358,531
負債及び正味財産合計	8,358,531

平成16年度東京都世界青年友の会決算書

収入	
前年度より繰越	182,272
会費	
(37名)	185,000
事業収入(総会懇親会)	24,000
寄付金	3,000
利息	10
計	394,282
支出	
事業費(総会懇親会)	32,140
事務連絡費	127,864
出張費	34,950
交際費	10,000
翌年度へ繰越	189,328
計	394,282

平成17年度東京都世界青年友の会事業計画

- 1 特定非営利活動法人設立(昨年度総会決議による)
- 2 ホームページの開設(昨年度総会決議による)
- 3 特定非営利活動法人東京友の会のPRパンフレットの作成(昨年度総会決議による)
- 4 講演会と懇親会 各界の専門家の話を聞くプログラム
- 5 オクトーバーフェスト(ドイツヤー関連)10月開催

平成17年度東京都世界青年友の会予算

収入の部		支出の部	
繰越 前年度より	189,328	事業費	
ホワイトアスパラガスの会	100,000	講演会・懇親会	100,000
会費 5000×37名	185,000	オクトーバーフェスト	200,000
基金	8,142,071	法人格取得費	20,000
(2002年3月31日)		法人住民税	70,000
広告収入 パンフレット	50,000	パンフレット発行(NPO法人記念)	100,000
各事業参加費収入	250,000	(基金から支出)	
物品販売収入 Tシャツ	20,000	事務・通信費	150,000
		ホームページ開設費	200,000
		(基金から支出)	
		予備費	54,328
		基金	7,842,071
計	8,836,399	計	8,836,399

毎年会費納入にご協力いただきありがとうございます。

新年度の会費納入は事故や間違いを防ぐため、郵便振替をご利用になることをお勧めします。年会費は5千円です。

口座・通帳記号 10170 番号 66660891 加入者名 東京都世界青年友の会

おことわり：東京都世界青年友の会の所在地はこれまで交流協会内に置いていましたが協会消滅に伴い事務局の所在地(下記)を当面会の所在地とさせていただきます。<東京都台東区入谷1-6-2第2太田ビル2F、電話03-3841-8786(吉田)>